

福井 YEG の
津いん発信!

青年部 PRESS!

YEGとは、商工会議所青年部の英語名、Young Entrepreneurs Groupの頭文字です

今月の
PICKUP

2月例会を開催

2月19日(水)、福井商工会議所ビル会議室にて2月例会を開催。車椅子バスケットボール選手による講演と、青年部と協働(「協働」を覚えて読み替えて)して事業を行っている高校生からの活動進捗報告が行われました。

企画当初は、車椅子バスケットボール2024年度A代表強化指定選手である古崎倫太郎氏と車椅子バスケットボールチーム福井ラプターズの皆様、そして県内在住の学生の皆様との交流を目的に、体育館で車椅子バスケットやモルックなどを行う予定でした。ところが警報級の大雪予報のためオンライン開催に変更。配信会場にて古崎氏とチームメイトである江守宏宣氏から講演いただきました。

まず、江守氏より車椅子ユーザーとなった経緯の紹介がありました。不自然な姿勢で仕事をしていた際、腰に激痛が走り、そのまま搬送され車椅子生活が始まったと伺い、改めて五体満足の日常に感謝を覚えたといえます。

続いて古崎氏からは、車椅子バスケットを始めたきっかけや、パラリンピック選手を目指し心掛けていた点について紹介いただきました。競技で伸び悩んでいる時に母親から掛けられた「競技ができることを当たり前と思っていないか?」という言葉に気づかされ、感謝を胸に練習することで強くなれた、

というエピソードに感銘を受けました。古崎氏が語った「車いすバスケットをより広めたい」という夢に青年部も協力していく所存です。

講演後には7月事業「福井の虎」で採択を受けた高志高校の竹田壮佑さんより進捗状況を発表いただきました。竹田さんは大野市の七間朝市を盛り上げる事業に取り組んでおり、朝市のペテラン出店者に弟子入りしてノウハウを学んでいます。これに留まらず、出店者向けのスマホ教室の開催や、朝市



古崎氏、江守氏と青年部メンバー

共通ポイントカード作成などのアイデアを披露いただきました。地域を変える若い力と協働できて大変喜ばしく、これからも若い世代を応援します。今回の例会を通じ、少しの積雪でも車椅子ユーザーの方には大きな負担と危険を伴うことを認識しました。多様性を叫ぶのは簡単ですが実行するのは大変難しく、改めて認識をアップデートする好機となりました。

随時入会募集中!!

お問合せ

福井商工会議所 青年部事務局

0776-33-8253

スマホ・携帯からは
QRコードで今すぐアクセス!

